## VOICE TRACER

VTR5810





VTR5810 説明書 / User Manual

日本語 01	English	43
--------	---------	----



#### もくじ

0.0		
【ご使用の前に】	P.01	ファイルの削除
【安全上のご注意】	P.01 02	歌詞表示(音楽再生モードのみ)
【付属品】	P.03	音楽ファイルの取り込み方法
【各部名称】	P.03	フォルダー構造
microSD カードの入れ方	P.04	【再生設定】
【充電をする】	P.05	リピート設定
急速充電	P.06	A-B 間再生
【電源のオン / オフ】	P.07	繰返し回数
メインメニューについて	P.07	リプレイ
誤動作防止(ボタンホールド)	P.08	再生速度
【音声録音】	P.08	イコライザ―(音楽再生のみ)
表示画面の説明	P.08	【ラジオモード】
基本操作	P.09	FM ラジオを聴く
外部マイク接続	P.10	自動選局
インデックス機能	P.10	_ チャンネル保存
【録音設定】	P.11	FM 録音
レベル設定	P.12	チャンネル削除
録音形式設定	P.12	チャンネル全削除
録音 LED 設定	P.13	【システム設定】
VA 録音 ( 音声認識録音 )	P.13	バックライト設定
リッスンイン	P.14	自動電源オフ
自動分割録音	P.14	言語設定
【録音 / 音楽ファイルの再生】	P.15	操作音設定
表示画面の説明	P.15	保存場所選択
基本操作	P.16	メモリ情報
インデックスマーク	P.17	カード情報

初期化	P.33
ファーム	P.34
日時設定	P.34
時計設定	P.34
日付設定	P.35
時間設定	P.3
予約録音設定	P.36
予約日時	P.36
録音時間	P.3
リセット	P.3
【故障かも…と思ったら】	P.38
【アフターサービス】	P.39
【お問合せ / 修理受付窓口】	P.40
【製品仕様】	P.4

P.18

P.18

P.19 P.19

P.20

P.21 P.21 P.22

> P.22 P.23

> P.23

P.24

P.24

P.24

P.25

P.26

P.27

P.27

P.28 P.29

P.30 P.30 P.31

P.31 P.32

P.32

P.33

# 【ご使用の前に】

使用中に発生した不慮のデータロスに関しては、当社は一切責任を持ちません。重要な録音データはバックアップを取るな どの処理をお願いいたします。

長期間使用しない場合、バッテリーが完全に放電し充電出来なくなる場合がありますので、本機を長時間使用しない場合 でも、半年ごとに 3/4 程度まで充電するようにしてください。

▲警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または

重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

▲ **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う 可能性が想定される内容を示しています。

# 【安全上のご注意】

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂 き、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を 未然に防ぐものです。また危害や損害の大きさと切迫の 程度を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安 全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

#### 絵記号の意味





#### ▲ 警告 ▲ 警告 子供だけで使用したり、乳幼児の手の届くところに保管しないでください。 運転中には使用しないでください。 子供だけで使用したり、乳幼児 けがや感電の原因となります。 交通事故の原因となります。 強い衝撃を与えたり、機器が壊れた状態で使用しないでください。 、分解・改造はしないでください。点検や修理は修理受付窓口へご依頼く $\bigcirc$ 火災や感電の原因となります。 ださい。けがや感雷の原因となります。 運転中などを含め、危険な状況が予想される場所ではご使用を控えて下 運転中 さい。 ▲ 注意 ▲ 注意 はじめからボリュームを上げすぎないでください。突然大きな音が出て、耳 0 $\bigcirc$ ペースメーカーなど医療機器を使用している場合は事前に医師に相談 を痛める原因となります。 てください。 医療用電気機器に影響を与えることがあります 汚れたときは、柔らかい布で乾拭きしてください。シンナーやベンジンは 強い衝撃を与えたり、機器が壊れた状態で使用しないでください。 $\bigcirc$ 火災や感電の原因となります。 使用しないでください。 本体表面を傷めることがあります 航空機内での使用は、航空会社の指示に従ってください。 $\bigcirc$ 極端に熱くなる場所、直射日光が当たる場所に放置しないでください。 誤動作による事故の原因となることがあります 適切以上の音量で長時間の使用はお控え下さい。



本製品をお使いになる前に、付属品 を確認してください。万が一不足して いる物や破損しているものがある場 合は、お買上げ店又は弊社サポート センターまでご連絡下さい。

microSDカードは付属しておりません。

# 【各部名称】





# 【各部名称】

#### microSD (市販品別売) の入れ方

※データー破損の恐れがあるため、電源オフの状態で行ってください。 ※microSDカードは64GBまで対応です。 ※microSDカードはClass6以上をご使用ください。

#### microSDカードは付属しておりません。

本体裏のUSBつまみを軽く押しながら、
 下方向にスライドします。USBカバーが外れ本体からUSBプラグが飛び出します。

2 microSDカードを図のようにUSBプラグに 差し込みます。

**3** microSDカードを抜き取るときは、 突起部を爪で引っ掛けながら抜き取って ください。



ご使用前に本製品の充電を行ってください。

本体裏のUSBつまみを軽く押しながら、 下方向にスライドします。USBカバーが外れ 本体からUSBプラグが飛び出します。





※付属のUSBメスーUSBオスケーブルを使用しての接続も可能です。



3 充電が開始されるとUSBロゴが表示され 電池アイコンの電池残量が増減をし、充 電中であることが表示されます。



4

充電が完了すると電池残量の増減が停止 しLEDランプが消灯します。充電完了後、 本機を取り外します。 ※充電中本機の爆作は出来ません。

# 【充電をする】

#### 急速充電

ACアダプタ(別売)のUSBポートにUSBプラ グを接続します。

※急速充電を選択できるのはAC充電時に限ります。

2 充電方法の選択をします。通常充電又は 急速充電から選択を行います。

×=	充電時間	※3秒間以内に選択を行わ ない場合、自動的に通常
通常充電	約3時間	充電を開始します。
急速充電	約2時間	

3 充電が開始されるとアイコンの電池残量が 増減をします。充電方法により、以下のようにアイコンが異なります。



※急速充電を選択後、約3分の1まで充電が満たされるとアイコンは 通常充電表示に変化します。

4 充電が完了すると電池残量の増減が停止します。充電完了後、本機からプラグを取り 外します。

※充電中本機の操作は出来ません。

05

# 【電源のオン / オフ】

# 【電源のオン / オフ】

# 【音声録音】

#### 電源オン

# 本機側面の**電源スイッチを下(電源マーク)方向に2~3秒間スライド**し、液晶画面に 「PHILIPS」と表示されるまでスイッチを保持します。

電源オフ

本機側面の電源スイッチを下(電源マーク)方 向に2~3秒間スライドし、液晶画面に 「PHILIPS」と表示されるまでスイッチを保持 します。

#### メインメニューについて

**≡ボタンを2~3秒押す**とメインメニューを表示します。メインメニューには次の4つのモードがあります。詳しい説明は各ページをご覧ください。

モード	アイコン	ページ
録音	< <b>史</b> ***	P08
音楽	< <b>J</b> *	P15
ラジオ	< → → → →	P24
設定	<	P29

#### 誤動作防止(ボタンホールド)

誤ってボタンが押されても動作しないよう設 定します。

※ボタンホールド中も、音声録音/停止機能の動作は可能です。 ※ボタンホールド中も、予約録音は起動します。 ※録音を停止するには、ホールドを解除後、■停止ボタンを押して ください。

**電源/ホールドスイッチを上方向** (ホールド側)にスライドします。

2 液晶画面にホールドマークが約2秒間表示 され、各ボタンの操作が無効になります。



※ホールドマークは常時表示されません。

#### 3 誤動作防止を解除するには、電源/ホールド スイッチを下方向(電源側)にスライドします。

#### 表示画面の説明





#### 基本操作

電源をオンにします。

2 停止ボタンを短く押して、録音データを保存 するフォルダをA~Dの中から選択します。停 止ボタンを押すたびにA→B→C→D→音楽 フォルダの順にフォルダが切り替わります。

 ・音楽フォルダへの保存はできません。
 ・フォルダにはそれぞれ最大99ファイル(合計で396 ファイル)まで保存できます。

#### 3 録音/停止スイッチを上方向(録音側)に スライドすると録音が開始します。

・録音が開始するとLEDランプが赤色に点灯します。 ※録音LED設定がオンの時のみ点灯します。オフの場合は点灯 しません→P13参照

- ・本機上部にあるマイクを、録音する音源の方向に向けてください。
- ・VA録音(音声認識録音)設定がオンになっている
   と、本機が音声に反応するまで録音が開始されません→P13参照

- 4 録音中に再生/一時停止ボタンを押すと録 音が一時停止します。再度、再生/一時停止 ボタンを押すと録音が再開します。
  - ・一時停止中はLEDランプが赤色に点滅します。
     ※録音LED設定がオンの時のみ点滅します。オフの場合は点灯しません→P13参照
- 5 録音を終了するには、録音/停止スイッチを 下方向(停止側)にスライドします。 録音が終了し、録音ファイルが2.で指定した フォルダに保存されます。

・終了するとLEDランプが消灯します。
 ・保存データが使用可能な容量を超えるか、録音ファイルが396に達すると録音は停止します。再度録音を再開するにはファイルの一部を削除するか、パソコンに移動をして空き容量を確保してください。
 ・録音中は電源をオフに出来ません。電源をオフにする場合は録音を終了してください。

※本機では4種類の録音フォーマットが選択できます。自分が希 望する録音フォーマットを事前に選択してください。→P12参照 ※録音中に▶▶ボタンをおすと、その時点までの録音ファイルが 保存されそして次の録音が始まります。

# 【音声録音】

#### 外部マイク接続

外部マイクを使用して録音が可能です。 ※外部マイクは付属しておりません。

- 1 本機の**ラインインジャック**に外部マイクの プラグを接続します。
- 2 外部マイクを接続すると自動的に内蔵マイ クから外部マイクに切り替わります。 ※外部マイクのプラグは、ステレオタイプをご使用ください。



#### インデックス機能

録音中、音声ファイル内で聞きたい位置を素 早く探すことができるように、インデックス マークをつけることが出来ます。

録音中にインデックスマークをつけたい箇 所で**≡ボタンを短く押し**ます。

・インデックスマークは1ファイルで最大10箇所を記 録できます。

2 録音を終了するには、**録音スイッチを下方** 向(停止側)にスライドさせます。録音が 終了し、録音ファイルが保存されます。

インデックスマークを付けた音声の再生に関しては
 「インデックスマーク再生」P17をご覧ください。

#### 録音時の設定を行います。

1 メインメニューから「録音」を選択します。

- **2 ≡ボタンを短く押す**と設定メニューが表示 されます。
- 3 ▲/▼ボタンで設定メニューを選択し、 =ボタンで決定します。
- 4 モードの切り替えは▲/▼ボタンで行い、
   =ボタンで決定します。
- 5 設定画面を終了するには停止ボタンを押す か、設定メニュー画面にて「Exit」を選択し てください。

【設定メニュー/モード一覧】

設定メニュー	モ <b>ー</b> ド			詳細		
レベル	高中			但	£	P12
録音形式	ノイズカット	HPCM	HQ		SLP	P12
録音LED	オン		オフ			P13
VA録音	オン		オフ			P13
リッスンイン	オン		オフ			P14
自動分割録音	オフ 30		)分 60分		60分	P14
Exit	元の画面に戻る			_		

【録音設定】

#### マイク感度の設定を行います。



レベル設定

【下記の3つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モ <b>ー</b> ド	動作
高	マイク感度を高く設定します
中	平均的なマイク感度に設定します
低	マイク感度を低く設定します

#### 録音形式設定

#### 録音フォーマットの設定を行います。

※SLPモードは長時間録音が優先のため録音品質が低くなります。大事な 録音を行う際は4Qモード以上で録音をすることをお勤めいたします。 ※録音形式HPCMを選択した場合、録音ファイルはmicroSDカードに は保存できません。内蔵メモリのみ保存されます。



#### 【下記の4つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	ビットレート	拡張子	特徴
SLP	8kbps	MP3	並音質 / ファイルサイズ小
HQ	128kbps	MP3	普通音質 / ファイルサイズ中
ノイズカット	384kbps	WAV	高音質 / ファイルサイズ大
НРСМ	3072kbps	WAV	最高音質 / ファイスサイズ大



# 【録音設定】

#### 録音LED設定

録音中のLEDランプの動作を設定します。



#### 【下記の2つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オン	録音時LEDランプが点灯します
オフ	録音時LEDランプは消灯します

#### VA録音(音声認識録音)

音声に反応して自動で録音の開始/一時停止 を行います。



#### 【下記の2つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オン	音声自動録音をオンにします
オフ	音声自動録音をオフにします

※大事な録音をする場合は、VA録音をオフにしてください。

#### リッスンイン

イヤホンから録音中の音声が聞こえるよう に設定します。



【下記の2つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オン	録音中、イヤホンから音声が聞こえます
オフ	録音中、イヤホンから音声は聞こえません

#### 自動分割録音

録音中、設定した時間毎にファイル保存をし ます。録音はそのまま続け別ファイルとして録 音されます。



#### 【下記の3つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オフ	自動分割オフ
30分	30 分毎に分割して録音を行います
60分	60 分毎に分割して録音を行います

# 【録音 / 音楽ファイルの再生】



・ファイル名の後には、録音した日時が表示されます (タイムスタンプ機能)

例)REC001	. MP3	2018/01/01 08:29
ファイル名	録音形式	録音日時

# 【録音 / 音楽ファイルの再生】

基本操作

# 電源をオンにします。 停止ボタンを短く押して、再生したいファイルがあるフォルダを選択します。停止ボタンを押すたびにA→B→C→D→音楽フォルダの順にフォルダが切り替わります。 ・もしくは、メインメニューから「音楽」モードを選択します。

- **3** ◀◀/▶▶ボタンで再生したいファイルを選択します。
- **4 再生/一時停止ボタンを押す**と再生が始まります。

・再生が開始するとLEDが緑色に点灯します。 ・一時停止中はLEDが緑色に点滅し、停止すると消 灯します。

【再生中に可能な本機	の動作】	

トポタン	短押し	次のファイルへ移動
<u>19</u>	長押し	早送り
	短押し	前のファイルへ移動
	長押し	早戻し
■停止ボタン	短押し	停止
▲/▼ボタン	短押し	音量調整
	短押し	再生設定→P20
	E IM I	(録音ファイル再生 時のみ)
i 示タン 一	長押し	インデックスマーク 再生 / 削除→P17 (Irc ファイル再生時 のみ ) 歌詞表示→P18

# 【録音 / 音楽ファイルの再生】

#### インデックスマーク (録音ファイル再生時のみ)

インデックス録音 (P10) した指定の時間・場所 からの再生や、登録したインデックスの削除を 行います。

#### インデックスマーク再生



- 録音ファイル再生中に**≡ボタンを2~3秒** 長押します。
- 2 ▲/▼ボタンで「マークへ」を選択し、≡ボ タンを押します。
- 3 ▲/▼ボタンで再生するインデックス番号を選択し、≡ボタンを押します。

※インデックス録音を行っていないファイルはインデックス マークが表示されません。

#### インデックスマーク削除

- 録音ファイル再生中に**≡ボタンを2~3秒 長押し**ます。
- 2 ▲/▼ボタンで「マーク削除」を選択し、 ≡ボタンを押します。
- 3 ▲/▼ボタンで再生するインデックス番号を選択し、≡ボタンを押します。

#### ファイルの削除

【録音 / 音楽ファイルの再生】

- 削除するファイルの再生を停止します。
   ・削除する前に、削除したいファイル/フォルダを 選択しておきます。
- **2 削除ボタンを2~3秒長押し**ます。
- 3 ▲/▼ボタンで削除方法を選択し、 =ボタンを押します。



表示	動作
ファイル削除	選択中のファイルを削除します
全削除	選択中のフォルダ内全てのファイル を削除します

- 4 ▲/▼ボタンで「はい」を選択し、 ≡ボタンを押すと削除が完了し、メニュー 画面に戻ります。
  - 「いいえ」を選択すると、ファイルの削除が中止 されます。



#### 歌詞表示 (音楽ファイルのみ)

本機は"\*.lrc"ファイルをサポートしています。\*1

- ※音楽ファイル再生中、液晶画面上に文章や歌詞を表示する機能です。 表示させたい文章は同期テキスト(Ircファイル)として本機に転送す る必要があります。
- ※音楽ファイルIrcファイルが一致すると、画面上部の音楽フォルダアイコンが次のように表示されます



※本機は日本語のファイルをサポートしていません。 英文ファイルのみ歌詞表示が可能です。 ※未対応の歌詞付ファイルを入れると他のファイル 再生に悪影響を与える可能性があります。

# 【録音 / 音楽ファイルの再生】

#### 音楽ファイルの取り込み方法

※本機での再生可能音楽ファイルはMP3/WAVのみとなります ※音楽データの作成方法は、ご使用のパソコンやソフトにより変わりま す。ご使用のパソコン・ソフトメーカーにご確認下さい。

1 起動したパソコンのUSBポートにUSBプラ グを接続します。



- **2** パソコンのUSBポートにUSBプラグを差します。
- 3 本機の「MUSIC」フォルダ内に音楽ファイ ルを入れます。

※MUSICフォルダ内の階層は認識しません。音楽ファイルは必 ず直接「MUSIC」フォルダ直下に入れてください。

4 音楽ファイル転送後、本機をパソコンから取り外します。

#### フォルダー構造

Windows ファイルエクスプローラーで表示される本機のフォルダー構造を事例として以下に示します。

録音されたファイルは「VOICE」フォルダー内の 「A」「B」「C」「D」いずれか(録音時に指定した フォルダー内)に保存されています。 また、音楽ファイルは「MUSIC」フォルダー内に コピーしてご視聴下さい。



D

# 【再生設定】

録音ファイルや音楽ファイル再生時の設定を行 います。

- 1 再生中に≡ボタンを短く押すと、 再生設定メニューが表示されます。
- 2 ▲/▼ボタンで設定メニューを選択し、 =ボタンで決定します。
- 3 モードの切り換えは▲/▼ボタンで行い、=ボタンで決定します。
- 4 設定画面を終了するには停止ボタンを押 すか、設定メニュー画面にて「終了」を選 択してください。

【再生設定メニュー/モード一覧】

設定メニュー	モード				詳細			
リピート	ノーマル	フォルダ内		1曲		ランダム 再生	P21	
イコライザー	Noma	I	Ro	ck		Рор	024	
(音楽再生のみ)	Classical	soft Jazz DBB				P24		
A-B 間再生				P21·22				
繰返し回数	1~10回			P22				
リプレイ	1~10秒			P23				
再生速度	-8~+8			P23				



# 【再生設定】

#### リピート設定

ファイル再生時のリピート設定を行います。



A-B間再生

指定したA点とB点の区間を繰り返し再生します。

【下記の4つから選択し≡ボタンを短く押して決定します。】

表示	動作
ノーマル	フォルダ内全てのファイルを順番に 再生し、最後のファイルで停止します
フォルダ内	フォルダ内全てのファイルを順番に 繰り返し再生します
1曲	ファイルを繰り返し再生します
ランダム再生	フォルダ内のファイルをランダムに 繰り返し再生します

- 1 再生メニューで「A-B間再生」を選択し≡ボ タンを押します。
- **2** 再生画面上にA-Bのアイコンが表示し、 Aが点滅した状態となります。
- 3 再生を開始したい地点(A)で▶▶ボタンを 短く押します。Bが点滅した状態となります。

#### A-B間再生

**4 ▶▶ボタンを押し**て**再生終了地点(B)**を決定します。A-B間再生が開始します。

5 A-B間再生を終了するには**≡ボタンを短く** 押します。

・「繰返し回数」設定にて、再生回数を設定してい る場合は、設定数を再生後A-B間再生設定モー ドに戻り通常再生状態となります。

#### 繰返し回数

A-B間再生時に、再生する回数を設定します。



- 再生メニューで「繰返し回数」を選択し ■ボタンを押します。
- 2 ▲/▼ボタンで再生する回数を設定し、 =ボタンを押します。

・1回~10回の間で設定が可能です。

【再生設定】

	リプレイ	再生速度
A-	B間再生時、再生する間奏時間を設定します	再生時の、速度設定を行います
	01秒	再生速度 +0
1	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	1 再生メニューで「再生速度 タンを押します。
2	▲/▼ボタンで間奏時間を設定し、 <b>≡ボタンを押し</b> ます。	<b>2 ▲/▼ボタン</b> で再生速度を <b>≡ボタンを押し</b> ます。

1秒~10秒の間で設定が可能です。

- **宴**」を設定し**≡ボ**
- を設定し、
  - -8~+8の間で設定が可能です。

# 【再生設定】

#### イコライザー(音楽再生のみ)

※イコライザー設定が出来るのは音楽再生モードのみです

リピート	Normal
イコライザー	Rock
A-B間再生	Рор
繰返し回数	Classical

- **1** 再生メニューで「**イコライザー**」を選択し ■ボタンを押します。
- **2** ▲/▼ボタンでお好みのモードを設定し、 ■ボタンを押します。

# 【ラジオモード】

#### FMラジオを聴く

- イヤホンをイヤホンジャックに差し込みます。 ※本機はイヤホンがFMラジオのアンテナとなっております。 ラ ジオをお聴きになる際は必ずイヤホンを差してご使用くだ さい。 ※ラジオ放送は、スピーカーからは聴く事ができません。
- 2 電源をオンにします。
- 3 ≡ボタンを2~3秒長押し、メインメ ニューを表示します。
- **4 ◄◀/▶***ॉ***<b>9***<sup>7</sup>*<sup>7</sup> ■ボタンを押します。
- **5** ラジオ受信画面に 変わります。



- ▲▲/▶▶ボタンを2~3秒長押しするとオート 選局となります。
- ◀◀/▶▶ボタンを短く押すと周波数が0.1MHz づつ変わります。

# 【ラジオモード】

#### 自動選局

自動で受信可能な放送局を選局し、チャンネ ル保存をします。



FMラジオ受信画面で**≡ボタンを短く押し**、 ラジオメニューを表示します。

#### 2 ▲/▼ボタンで自動選局を選択し、 =ボタンを押します。

3 ▲/▼ボタンで「はい」を選び、=ボタンを 押すと自動選局が開始します。

- **4** 選局が終わると自動保存され、受信した 放送局が一覧で表示されます。
- 5 ▲/▼ボタンで放送局を選び、≡ボタンを 押すとラジオ受信画面に戻ります。

6 保存をしたチャンネルは停止ボタン又は再 生/一時停止ボタンで選局ができます。

※本機はイヤホンがFMラジオのアンテナとなっております。ラジ オをお聴きになる際は必ずイヤホンを差してご使用ください。 ※ラジオ放送は、スピーカーからは聴く事ができません。 【ラジオモード】

#### チャンネル保存

手動で受信可能な放送局を選局し、チャンネ ル保存をします。

・01~40の40局を保存できます。

- ラジオ操作の要領で、チャンネル保存をしたい放送局を選びます。
- 2 **≡ボタンを短く押し**てラジオメニューを表示します。
- 3 ▲/▼ボタンで「保存」を選択し、 ≡ボタンを押します。
- 4 ▲/▼ボタンでチャンネルを登録したい番 号を選び、=ボタンを押します。

5 「保存しますか」と表示されます。「はい」を 選択し≡ボタンを押すとチャンネルが登録 され、ラジオ受信画面に戻ります。

6 保存をしたチャンネルは**停止ボタン又は再** 生/一時停止ボタンで選局ができます。

#### FM録音

ラジオ放送の録音を行います。

・ラジオ放送の録音形式はHQ録音 (MP3/128kbps)の みとなります。

・ファイルは、録音設定で最終選択したA,B,C,Dのいずれかのフォルダに保存されます。



- **録音したい放送局を選局**します。
- 2 **≡ボタンを短く押し**、 ラジオメニューを表示します。
- 3 ▲/▼ボタンで「FM録音」を選択し、 =ボタンを押すと録音が開始します。
- 4 録音を終了するには、停止ボタンを押します。 録音終了と同時にファイル保存されます。

#### チャンネル削除

- ラジオモード中に、=ボタンを短く押して ラジオメニューを表示します。
- 2 ▲/▼ボタンで「削除」を選択し、 =ボタンを押します。
- 3 ▲/▼ボタンで削除をしたいチャンネルを 選び、≡ボタンを押します。
- 4 「削除?」と表示されます。「はい」を選び、 ■ボタンを押します。
- 5 削除が完了します。
  - ・いいえを選ぶと削除が中止します。

# 【ラジオモード】

#### チャンネル全削除

- ラジオモード中に、■ボタンを短く押して ラジオメニューを表示します。
- 2 ▲/▼ボタンで「全削除」を選択し、 =ボタンを押します。
- **3** 「全削除」と表示されます。「はい」を選び、 ≡ボタンを押します。
- 4 削除が完了します。 ・いいえを選ぶと削除が中止します。

- 1 電源をオンにし、≡ボタンを2~3秒長押しし、メインメニューを表示します。
- 2 **∢∢/▶▶ボタン**で「設定」を選択し、 *≡ボタンを押し*ます。
- 3 ▲/▼ボタンで設定メニューの選択をし、 =ボタンを押します。
- 4 ▲/▼ボタンでモードの切り替えを行います。
- 5 **≡ボタンを押す**と設定が完了し、 設定メニュー一覧に戻ります。
- 6 元の画面に戻るには**停止ボタン**を押して 下さい。

※設定途中で停止ボタンを押すと、変更した項目は保存され ません。設定を保存するには≡ボタンを押してください。 【設定メニュー/モード一覧】

設定メニュー	モ <b>ー</b> ド			詳細	
バックライト	15秒	30秒	45秒	常時	P30
自動電源オフ	0~60	)分			P30
言語	日本語		英語		P31
操作音	オン		オフ		P31
保存場所選択	本体		SD		P32
メモリ情報	全メモ	リ容量	メモリ残量		P32
カード情報	全メモ	リ容量	メモリ残量		P33
初期化	本体初	期化	カード初期化		P33
ファーム	_				P34
日時設定	時計 設定	12H 24H	日付 設定	時間 設定	P34 · P35
		日付		30分	
予約録音	音 予約 設定 日時 時間	設定	録音 時間	60分	P36 · P37
		時間		120分	
		設定		全て	
リセット	はい		いいえ		P37

# 【システム設定】

#### バックライト設定

【下記の4つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

無操作の場合 15 秒後に消灯します

無操作の場合 30 秒後に消灯します

無操作の場合 45 秒後に消灯します

バックライトを常時オンにします

ー定時間本機を使用しない場合に、液晶画面のバックライトが消灯するまでの時間を設定します。 ・消灯中も動作は継続します



動作

モード

15秒

30秒

45秒

常時

自動電源オフ

操作を行わない状態で一定の時間が経過したときに、電源を自動的にオフにします。

- 11	
5分	

1 設定メニューで「自動電源オフ」を選択し、 ≡ボタンを短く押します。

2 ▲/▼ボタンで時間を設定し、
 =ボタンを短く押します。0分~60分の間で1分単位の設定が可能です。

29

出荷時は日本語設定となっています。

# 【システム設定】

#### 保存場所選択

録音データの保存先を選択します。

#### メモリ情報

メモリの容量と残量の確認ができます。





言語設定

ディスプレイに表示する言語の設定を行います。

#### 【下記の2つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
日本語	日本語で表示します
英語	英語で表示します

オン
オフ

本機操作時の音を設定します。

操作音設定

【下記の2つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
オン	操作音をオンにします
オフ	操作音をオフにします



【下記から選択し、メニューボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
本体	内蔵メモリに保存します
SD	microSD カード(別売)に保存します

※microSDカードが未挿入の際は「SD」の選択は出来ません。 ※64GBまでのmicroSDカードに対応しています。 ※録音形式HPCMを選択した場合、録音ファイルはmicroSDカードに は保存できません。内蔵メモリのみ保存されます。

#### 【下記の2つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モ <b>ー</b> ド	動作
全メモリ容量	メモリの容量を表示します
メモリ残量	使用可能なメモリの残量を表示します

# 【システム設定】

#### カード情報

メモリカードの容量と残量が確認できます。



#### 【下記の2つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
全メモリ容量	メモリカードの容量を表示します
メモリ残量	使用可能なメモリの残量を表示します

#### 初期化

本体メモリとメモリカードの初期化を行います。



▲/▼ボタンで本体初期化・カード初期化の中から初期化をするメモリを選択し、=ボタンを押します。

■本体初期化:本体メモリを初期化します

■カード初期化: microSD カードを初期化します

※microSDカードが未挿入の際は「カード初期化」が表示されません。
※録音ファイル、音楽ファイル全てが消去されます。重要なファイルはパソコン等にバックアップをしてから初期化を行ってください。
※必ず本機にて初期化を実行してください。必要なフォルダが自動作成されます。

【下記の2つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
はい	メモリを初期化します
いいえ	初期化をキャンセルし、メニュー画面に戻ります

#### ファーム

#### 本機のファームウェア情報を確認できます。

日時設定

本機の日時設定を行います。

▲/▼ボタンで時計設定・日付設定・時間設定 の中から設定する項目を選択し、≡ボタンを押 します。 ・時計設定…12H/24H表示を設定します

日付設定…日付を設定します
 時間設定…時間を設定します

時計設定



【下記の2つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モード	動作
12H	時刻を 12 時制で表示します
24H	時刻を 24 時制で表示します



2 ▲/▼ボタンで月を設定し、
 4</>
 →ボタンで日設定に移ります。

3 ▲/▼ボタンで日を設定し、 ≡ボタンを押します。

# 【システム設定】

#### 予約録音設定

設定した時間に自動的に録音を開始します。



▲/▼ボタンで予約日時・録音時間から設定す る項目を選択し、≡ボタンを押します。 ・予約日時…予約録音を開始する日時を設定します ・録音時間…予約録音をする時間を設定します。

# 予約録音設定 予約日時 予約日時を選択し、**≡ボタンを押し**ます。 **2** 日付設定を選択し、**≡ボタンを押し**ます。 3 **予約録音を開始する日付の設定**を行います。 ▲/▼ボタンで数字が増減し、 ◀◀/▶▶ボタンで次の項目へ移動します。 **4** 設定を完了するには、**■ボタンを押し**てください。 5 次に時間設定を選択し、**≡ボタンを押し**ます。

- 6 予約録音を開始する時刻の設定を行います。
  ▲/▼ボタンで数字が増減し、◀◀/▶▶ボ
  タンで次の項目へ移動します。
- 7 設定を完了するには、**≡ボタンを押し**てください。

#### 予約録音設定 録音時間

**1** 録音時間を選択し、**≡ボタンを押し**ます。

#### 2 次の4つから選択を行い、 **≡ボタンを短く押す**と決定します。

シビット	

設定した項目を全てリセットします。

※録音ファイル、音楽ファイルは削除されません。



モ <b>ー</b> ド	動作
30分	30分間録音を行い、自動的に保存し終了します
60分	60分間録音を行い、自動的に保存し終了します
120分	120分間録音を行い、自動的に保存し終了します
全て	録音を手動で止めるまで録音し続けます

【下記の2つから選択を行い、≡ボタンを短く押すと決定します】

モ <b>ー</b> ド	動作
はい	設定をリセットします
いいえ	リセットを中止します

# 【故障かも…と思ったら】

電源が入らない					
すぐに電源が切れてしまう	・ハッテリーか空の可能性かめります。本機の允電を行ってくたさい。				
動作しない	<ul> <li>・ボタンがホールドされていませんか? ■ボタンを押してホールドマークが表示されると</li> <li>ホールドされています。ホールドを解除してください。</li> </ul>				
パソコンに認識されない	・接触不良の可能性があります。USBケーブルを抜いて、再度しっかりと挿入してください。 ・本体内蔵のUSBプラグ又は同梱のUSBケーブルで無いと本機のフォルダやファイルにアク セス出来ません。				
音楽ファイルが 再生されない	・対応以外の音楽フォーマットは再生できません。 ・「著作権あり」設定がされた音楽ファイルは再生できません。 ・音楽ファイルをフォルダに入れて、本機MUSICフォルダに入れていませんか? 直接本機の「MUSIC」フォルダの直下に入れないと再生ができません。				
音が出ない	・音量がゼロになっていませんか? ・イヤホン (ヘッドホン) が端子にしっかりと挿されているかご確認ください。				
初期化後PC上で確認 すると、MUSICフォルダ が消えている	・PCから本機を外した状態で停止ボタンを押し音楽再生フォルダを選択すると、フォルダが 自動作成されます。もしくはPCにて、MUSICフォルダを作成してください。				

# 【アフターサービス】

修理を依頼される前に傘P38ページの「故障かも・・・と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。 確認しても症状が改善されない場合は、お買上げ店または弊社カスタマーサポートにご相談ください。

#### ■保証書を必ずご確認ください ※本機を分解すると、保証が無効になります。

保証書については、必ず「お買上げ日」と「正規販売店名」の記入があることを確かめてからお買上げ店よりお受け取りください。また、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はご購入日から1年間です。

弊社では、お客様からの「製品の使い方や仕様に関するご質問」「有償修理のご依頼」には対応しておりますが、保 証期間内での「返品・交換・無償修理」は正規販売店経由でのみ行なっております。返品などをご希望の方は、ご購 入された販売店までお問い合わせください。どうぞよろしくお願いいたします。

#### ■修理をご依頼される場合

修理を依頼される前に☞P38ページの「故障かも・・・と思ったら」をよくお読みいただき、症状を確認してください。 それでも症状が改善されない場合は、まず電源プラグを抜いてお買上げ店または弊社カスタマーサポートにご連絡ください。 ※保証期間中は保証書の規定に従って、修理させていただきます。 ※保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる場合、ご希望により有償修理させていただきます。

#### ■修理をご依頼されるときにご準備いただきたい内容

●お客様の氏名 / 住所 / 電話番号
 ●製品名 / 型番 / お買上げ日 / お買上げ店
 ●故障または異常の内容(できるだけ詳しく)

# 【お問い合わせ/修理受付窓口】

カスタマーサポート (平日10:00~12:00 / 13:00~17:00) 〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地2 TRビル6F



EX-JV Philips.icrecorder@stayer.co.jp HP http://www.stayer.co.jp

Speech Processing Solutions GmbH. Gutheil-Schoder-Gasse 8-12, 1100 Vienna, Austria JINGWAH DIGITAL TECHNOLOGY CO.,LTD

【製品仕様】

内蔵メモリー	8GB	3 ムバッテリー オ 録 WAV		НРСМ	绿音時間	約6時間		
内蔵バッテリー	550mAh リチウムバッテリー			96kHz/16bit	347 11 10 110	1000010		
内蔵マイク	ステレオ			ノイズカット	母辛咕問			
充電時間	約3時間(急速充電約2時間)	音時	音	24kHz/16bit	或日时间	約40時間(モノラル)		
バッテリー連続使用時間 (録音時)	約20時間		間	HQ	録音時間	約138時間		
イヤホンジャック	φ3.5mmステレオ	۴	MP3	32kHz	ビットレー	- 128kbps		
<b>庙田</b> 潭培	温度5℃~45℃/湿度10%~90%			SLP 8kHz	録音時間	約2160時間		
使用垛境	(結露なきこと)				ビットレー	~ 8kbps(モノラル)		
重量(約)	重量(約) 53g		■イヤホン					
寸法(約) 高さ×幅×奥行き	104×38×16mm		<ul> <li>USBメス-USBオスケージ</li> <li>オーディオケーブル</li> <li>付属品</li> <li>ポーチ</li> </ul>			×ス-USBオスケーブル		
スピーカーサイズ (約)	直径28mm丸型	1				F		
スピーカー最大出力	1 W		<ul> <li>電話変換器</li> <li>電話ケーブル</li> <li>取扱説明書(保証書)</li> </ul>		変換器			
外部メモリーカード	microSD(64GB)				■電詰 ■取扱	電話ケーフル ▼扱説明書(保証書付)		
ラジオ周波数 (FM)	76.0MHz~108.0MHz							
入力端子	外部マイク入力端子		※ が電時间、 運転 使用時間は のくま ども 日女 どのり、 使用 状況・ 壊 境によって異なる場合がございます。			1女でのり、使用状況「泉		
対応OS Windows10/8/7/XP , Mac OS X10.5~10.10 ,Linux )ります。 ※製品の色は印刷物なので実際の ※製品の色は印刷物なので実際の ※製品の色は印刷物なので実際の		際の色と異 良のために	色と異なる場合があります。 ために予告なく変更する場合があ					

Contents		6.1 Playing Menu	P.55
		6.2 Delete Files	P.56
		6.3 Record Settings	P.57
1 Welcome	P.45	7 Music Made	
1.1 Product Features	P.45	7 Flusic Flode	P.39
			P.59
2 Important	P.46	7.2 Delete Files	P.01
2.1 Safety	P.46	7.3 The lyrics displayed	P.62
2.2 Hearing safety	P.46		
		8 Radio Mode	P.63
3 Your Voice Tracer digital recorder	P.47	9 Setting Mode	P.64
3.1 What's in the box?	P.47	9.1 Backlight Time	P.64
3.2 Overview	P.47	9.2 Auto off	P.64
		9.3 Language	P.64
4 Start to use	P.48	9.4 Key tone	P.64
4.1 Power on/off	P.48	9.5 Memory select	P.65
4.2 Recharge	P.49	9.6 Memory information	P.65
4.3 Keypad Lock (HOLD Function)	P.49	9.7 Micro-SD information	P.65
4.4 PC Connection	P.50	9.8 Format device	P.65
		9.9 Firmware Version	P.65
5 Recording	P.51	9.10 System Time Setting	P.66
5.1 Recording Reference	P.51	9.11 Record timer setting	P.66
5.2 Use an External Microphone to Record	P.53	9.12 Reset	P.67
5.3 Use a telephone recording adapter to record	P.53		

P.54

10 Frequently Asked Questions	P.68 P.68 P.68	
10.1 Cannot switch on the device		
10.2 Cannot record with the device		
10.3 The device cannot play recorded audio	P.68	
II Technical Parameters	P.69	
11.1 Storage	P.69	
11.2 Dimensions and Weight	P.69	
11.3 System requirement	P.69	
11.4 Recording	P.69	
11.5 Operating conditions	P.69	

6 Voice Mode

#### 1 Welcome

Welcome to the world of Philips! We are honored by your choice and purchase of Philips' products. You can have Philips' comprehensive technical supports from our website, e.g. user's manuals, software, warranty information etc. www.philips.com

#### **1.1 Product Features**

One-touch Recording: Just slide the recording switch upward to start recording, turn off to save file. Digital Noise Reduction: Effectively filter the ambient noise in the recording environment, to enable crystal clear recording. (This feature should only be used in noisy environment.) Record in common MP3 and WAV format.Support for 96KHZ, 16-bit PCM audio. USB 2.0 high speed data access. Voice-activated recording. Fast charging function. Support TF card extension. USB mass storage, ensuring maximum compatibility.

#### 2 Important

#### 2.1 Safety

- To avoid a short circuit, do not expose the product to rain or water.
- Do not expose the device to excessive heat caused by heating equipment or direct sunlight.
- · Protect the cables from being pinched, particularly at plugs.
- Attention! Before using the device please read this User's Manual carefully. The company shall not be liable for any data loss due to erroneous operation or causes of a force majeure. Special attention should be given to correct operations and files back up.

#### 2.2 Hearing safety

Observe the following guidelines when using your headphones:

- Adjust to suitable volume; do not use the earphone for a long time.
- Please remember that do not turn the volume up beyond your tolerance.
- · Do not turn up the volume so high that you can't hear

what's around you.

- When in dangerous environment, please carefully use the earphones or stop using.
- Do not use the earphones when driving, cycling, and skateboarding to avoid traffic accident and violating laws and regulations.

#### 3 Your Voice Tracer digital recorder

#### 3.1 What's in the box? M M Ý •• 00 -

# 3.2 Overview 2

(2) O Power On, Power Off, HOLD Left built-in Microphone 3 (4) Display Stop Button, File Folder Switch Button (5) ▲ Volume up Buttons 6 Previous Track,Fast Backward (7)8 9 Record/Play Indicator Speaker (10) Right built-in Microphone 11 Play/Pause 12 Menu Selection Buttons Next Track, Fast Forward (13)

Earphone lack

(1)

(14)

(15)

(19)

Resentance Quick start guide Resentance Provide Phillips

PHILIPS

- Volume down Buttons
- USB Port + SD
- Line in Jack 17.Record Button
- (16) (17) (18) Delete button
  - USB button

#### 4 Start to Use

#### 4.1 Power On/Off

#### Note

 please recharge the device for three hours before using it for the first time!

Slide and hold POWER button for 2 seconds, the device starts automatically and then displays "Philips icon", as shown below. For switching off the devise, please slide the POWER button again.

# PHILIPS

Then the device displays the stopped playing interface:



Press MENU button for 2 or 3 seconds to return to the main interface. The main interface includes four modes. The following four pictures show the modes respectively: Music, Voice, Radio and Setting Mode.





# Note

- When not taking voice recording and playing audio files, on any other interface, users can press MENU button
- for 2 or 3 seconds to return to main interface
- If the device cannot work normally, please make sure the device is not out of power.
- When the battery indicator " \_ " is displayed, please charge the device promptly.

# English

#### 4.2 Recharge

(1)Connect the device with PC through USB cable, as follows.



(2)Use the specified charger to charge the device. When using the above method after the connection, the machine enter into the state of charging mode selection, as shown in the figure below. Short press the "+" key or "-" key to switch charging mode, display highlighting of the current selection state, short press "MENU", then enter the corresponding charging mode, the battery indication from empty to full cycle of change, said the machine is now in a state of charge. Normal charging mode, the charge will need about 3 hours. Quick charging mode, charging for 10 minutes, sustainable recording 3 hours).



Standard charge



Quick charging

#### Note

- while the device is connected to a computer, it cannot be operated manually.
- The charging mode selection interface, eight seconds without any operation, automatic into normal charging mode

#### 4.3 Keypad Lock (HOLD Function)

(1)Slide the POWER button to the lock position to lock all the buttons on the device, except the slide switch of recording. Then "Hold" is displayed for a while and then disappears.



(2)To unlock buttons, please slide the POWER button down to OFF.

#### 4.4 PC Connection

The device can be used as a USB mass storage to conveniently store, back up and move files. Link the device to a computer with a USB cable. The voice recorder can automatically be recognized as a mass storage device without the need to install any software.



#### - Note

- When moving files into or out of the device, please do not disconnect the device from the computer.
- While the device is connected to a computer, it cannot be operated manually.

#### 5 Recording

#### 5.1 Recording Reference

Before using the device, please read carefully the following instructions.

(1)In the stop state of voice mode, press "STOP" button to select the folder you prefer.

(2)Slide the recording switch to "REC" to start recording; the red "Record/Play" indicator is on; please place the built-in microphone towards the source of sound.

(3) Press "PLAY" button to pause recording, then the red "Record /Play" indicator red light starts flashing, and the display shows "Pause".

(4)Press "PLAY" button again to resume recording.

(5)When recording, short press MENU button to set the index mark. At maximum, 10 index mark can be set in one recording file, and up to 10 recording files can be allowed to set the index marks.

(6)Slide the recording switch to "STOP" to end recording, the device returns to the stopped playing interface of current recorded file.

#### **Recording Interface Reference:**



- Current file name
- (2) Current folder

(1)

(5)

(8)

(9)

(10)

(11)

- (3) Record state
- (4) Current time
  - Remaining recording time
  - Mic gain
  - Battery charge level
  - Current file bit rate
  - File format
  - The current file's number
  - Total number of recordings in the folder

## - Note

 When the low battery icon occurs, it means the battery is nearly empty and the system will automatically shut down. If the device is recording, the system will automatically save the recorded file then shut down. If the device has low battery, please recharge promptly. When the device is to shut down due to low battery, the following icon will display.





- Prior to recording, please preset the record type you need. When in the Stop state, press STOP button to switch among folders A, B, C, D and MUSIC. The recorded file can be stored in any of the A, B, C, D folder; each folder can store up to 99 audio files. If one folder is full with 99 files, the system automatically stores the subsequent files in the next folder. In the case that all four folders are full, please delete some unwanted files to enable recording.
- Make a test recording to make sure that the Voice Tracer settings are correct.
- Each folder can store 99 files at most, totally 396 files (99 files x 4 folders)
- If the recording time exceeds the usable storage of the device or the number of files reaches the limit of 396, the recording stops. Please delete part of recording or move it to a computer.
- When recording, please do not cut off power, otherwise loss or damage of recorded file may be resulted.
- If need to record for a long time, please charge the device before recording.

#### 5.2 Use an External Microphone to Record

When using an external microphone to record, please first plug it into the Line in jack, and then record according to the procedures of built-in microphone. After you connect the external microphone, the built-in microphone is disabled. When using an external microphone to record, record type automatically become "HQ REC". Please note that the plug of the external microphone must be stereo plug, as shown in the picture below.



# **5.3** Use a telephone recording adapter to record

Connect the telephone cable come with the device and external telephone cable to telephone recording adapter. The operation is similar to recording with microphone.



#### 6 Voice Mode

Voice Playback Interface Specification:



1) Loop mode

Current folder

- 3 Current file name
- (4) Current play time
- (5) Total time of current file
- 6 Mic gain
- (7) Battery charge level
- (8) Number of the current file

(9) Total number of files in the folder(10) Current play state

#### - Note

• When in Stop state, press STOP button to switch between folders A, B, C, D and MUSIC.

#### Voice Playback

1 In the Stop Mode of recorded file, press STOP button to select the folder you prefer.

2 Press or b to select a file to play.

3 Press Play button to start playing, green "Record/Play" indicator is on .

4 Press "▲ " and " ▼ " to adjust volume.

5 Press STOP to stop playing. When the playing is stopped, press the MENU button for about 2 seconds to return to the main interface.

6 When playing, press PLAY to pause, "Record/Play" indicator

green light starts flashing, press PLAY again to continue playing.

7 (7) When playing, press" **M** "or" **D** "for a few seconds to fast forward or backward

#### Note

• If the earphone is plugged in, the speaker is disabled.

#### 6.1 Playing Menu

After the audio file is selected, press the PLAY button shortly to play. When playing, press shortly the MENU button to pop up the following playing modes: Repeat, A-B Replay, Replay times, and Replay gap, Play speed. See the below interface reference:



#### 6.1.1 Repeat Modes

Select Repeat shows in above picture, then press MENU button to enter repeat modes selection menu. You can choose the repeat mode from the menu as shown in the following picture:



Repeat one: repeat continuously the current track. Sequence: Play tracks sequentially in selected folder. After playing all the tracks in the current folder, the playing stops automatically.

Repeat Folder: Repeat tracks on a playlist. Random: Play randomly tracks in selected folder.

#### 6.1.2 A-B Replay

For operations of Replay Times please refer to Replay Times section in "Music playback".

#### 6.1.3 Replay times

For operations of Replay Times please refer to Replay Times section in "Music playback".

#### 6.1.4 Replay gap

For operations of Replay interval please refer to Replay gap section in "Music playback".

#### 6.1.5 Play speed

Choose "Play speed" from the Playing Modes, then press MENU button to enter speed setting interface. With screen displaying a value of play speed, press  $\blacktriangle$  or  $\mathbf{\nabla}$  to turn up or turn down the play speed. See the below related reference **Dictures**:



#### 6 I 6 Bookmark

When playing the audio files, long press MENU button to enter the interface of bookmark setting, shown as below. Choose "Go to bookmark" or "Delete bookmark", and then press MENU button to enter the submenu interface which is shown as below.

Go to bookmark	1/10
Delete bookmark	01 00:00:05
Exit	02 00:00:30
	03 00:00:50

#### 6.2 Delete Files

On the stopped playing voice interface, long press the delete button to pop up the following menu list: Delete file, Delete all and Exit. Below are the pictures of the deletion operations:



On the left side of the interface, press " $\blacktriangle$ " or " $\blacktriangledown$ " button to select individual or all files; on the right side of the interface, press " $\bigstar$ " and " $\blacktriangledown$ " to choose "YES" to confirm deletion, "NO" to keep file; press MENU button to execute.

#### 6.3 Record Settings

On the stopped playing interface, shortly press the MENU button to pop up Functions Menu, the functions include: MIC gain, Record type, Record lamp, Voice Activation Control, Listen In, Auto divide. See the below related reference pictures:

Mic gain	VA control
Record type	Listen in
Record lamp	Auto divide
VA control	Exit

#### 6.3.1 MIC gain

From the Functions Menu select "MIC gain", then press MENU button to enter MIC gain Menu, in which there are three MIC gain to select: High, Middle, Low. Choose a different microphone gain can achieve different record effects.



#### 6.3.2 Record type

From the Functions Menu select "Record type", then press MENU button to enter Record type Menu, in which there are four Record types to select: NOISE CUT REC, PCM REC, HQ REC and SLP REC. If select the PCM recording type, after PCM recording up to one hour, the device save the record file automatically, then next recording. See the below related reference pictures:



NOISE CUT REC, WAV format, high sound quality, bit rate: 384kbps.

PCM REC, WAV format, high sound quality, bit rate: 1536kbps.

HQ REC: MP3 format, high sound quality, bit rate: 128kbps. SLP REC: MP3 format, ordinary sound quality, bit rate: 8kbps.

#### 6.3.3 Record lamp

From the Functions Menu select "Record lamp", then press MENU button to enter Record lamp Menu. If recording indicator select Off, Record lamp won't work anymore. See the following picture:



#### 6.3.4 Voice-activated Recording

This is a practical function of recording, no button operation is needed. When the function is enabled, in the course of recording, if no voice is detected, the device will automatically pause recording after 3 seconds; if voice is detected again, the device resumes recording. See the below related reference picture:



#### 6.3.5 The Listen In function

After activating the Listen In function, you can connect an earphone to listen if there's any sound output. See the Listen in function setting interface picture as follows:



#### 6.3.6 Auto divide feature recording

During the course of recording, the auto divide feature recording enables recordings to be saved automatically into a new file every 30 or 60 minutes. The auto divide feature recording interface is as follows:



#### 7 Music mode



 music files can only be played when they are in "MUSIC" folder.



- Equalizer
   Music folder
  - Current file name
  - Position indicator of current file
  - Total time of current file

- 6 Loop mode
- (7) Battery charge level
- (8) Number of the current file
- (9) Total number of files in the folder
- (10) Current play state

#### 7.1 Playing Mode

You can select the track you want by pressing " ("") or " ) ", then press PLAY to play. When playing, shortly press the MENU button, the below menu pops up with modes of: Repeat, Equalizer, A-B Replay, Replay times, Replay gap and Play speed. See the interface as follows:



#### 7.1.1 Repeat

As illustrated, "Repeat" is selected, then press MENU button to enter the Repeat Selection Menu. You can choose the preferred repeat as follows:



Sequence: Play sequentially tracks in selected folder. After playing all the tracks in the current folder, the playing stops automatically.

Repeat folder: Repeat tracks on the selected playlist. Repeat one: repeat continuously the selected track. Random: Play randomly tracks in selected folder.

#### 7.1.2 Equalizer

From the Playing Menu select "Equalizer", press MENU button to enter. The Equalizer includes: Normal, Rock, Pop, Classic, Soft, Jazz, and DBB. Refer the below pictures:

Normal	Soft
Rock	Jazz
Pop	DBB
Classical	

In the Equalizer Mode, you can choose mode with " $\blacktriangle$ " and " $\blacktriangledown$ " buttons, press MENU button to confirm.

#### 7.1.3 A-B Replay

From the Playing Menu select the "A-B Replay", press MENU button to enter. Set A-B Repeat

- Set the start mark, When playing, shortly press MENU button to enter Playing Menu, then shortly press "+" or "-" to select "A-B Replay" mode, then press MENU button to return to Playing Menu. The "A" in "A-B" on LCD display flickers, if you need to confirm the start point A, shortly press "" to make confirmation.
- Set the finish mark, After setting mark A, the "B" in "A-B" on LCD display flickers, shortly press "" to set the finish mark. The "A-B" is displayed on the LCD. As the replay marks are fixed on "A-B", the section between mark A and B will be replayed for specified times. After playing specified times, the "A" in "A-B" flickers to wait for setting mark A, and the system resumes normal playing. If A-B Replay is not needed, use any of the following methods to cancel the A-B Replay mode.
- Cancellation, Shortly press "PLAY" button to cancel the AB marks and pause playing.
- Shortly press "STOP" button to cancel the AB marks and stop playing.
- Shortly press "MENU" button to cancel the AB marks and continue playing.

3

(4)

(5)

#### 7.1.4 Replay times

From the Playing Menu select the "Replay times", then press MENU button to enter Replay times setting. Use " $\blacktriangle$ " and " $\blacktriangledown$ " to adjust times setting. See the below interface picture:



#### 7.1.5 Replay gap

Replay gap means the time gap between two repeats. You can choose the "Replay gap" from the Playing Menu then press MENU button to enter Replay gap setting. Use " $\blacktriangle$ " and  $\P$ " to adjust Replay gap setting.



#### 7.1.6 Play speed

From the Playing Menu select the "Play speed" to enter the Play Speed setting interface. With screen displaying a value of play speed, press  $\blacktriangle$  or  $\blacktriangledown$  to turn up or turn down the play speed. See the below related reference pictures:



#### 7.2 Delete Files

On the stopped playing interface, shortly press the MENU button, the below menu pops up with modes: Delete file, Delete All and Exit. See the below interface picture:



#### 7.3 The lyrics displayed

This product supports "\*.Irc" lyrics files, realizing the synchronous broadcasting of songs and lyrics.

# Note

- Lyrics file's name and the name of the song files need to be consistent.
- If the current song file matches with lyrics file, the music mode icon in the top of the screen will appear, as follows
   if no lyrics match, then no sign will be displayed as shown below
- If the lyrics match, long press the "menu" button to enter the lyrics interface, lyrics display will appear. To exit, short press "MENU" button to return to the Music Mode.

#### 8 Radio Mode

From the main menu select Radio Mode, press MENU button to enter. See the below picture of Radio Mode:



- Note

 Please plug in the earphones. They allow radio reception. Sound can only be heard in the earphones.

In the Radio Mode, press "I "button to choose radio frequency; press MENU button to display the following menu, including: Auto search, Save Channel, FM record, Delete, Delete All.



After Auto Search is selected, the system automatically searches radio channels. When a radio channel is found, the channel will be saved automatically into radio channel



shows the interface as below:

list. When the automatically channel search is completed, it

You can choose Save Channel to save it. Choose Delete to delete a current saved channel or Delete all saved channels. The device can store 40 radio channels at most. After more than one radio channel is stored, short press "PLAY" or "STOP" to switch among saved radio channels in sequence. If you choose FM record, the system starts recording the radio, the record type of radio recording is fixed to "HQ REC". see the interface picture below:



#### 9 Setting Mode

From the main menu select Setting mode, press MENU button to enter. The Setting mode interface includes: Backlight, Auto off, Language, Key tone, Memory select, Memory information, Micro-SD information, Format device, Firmware Version, System time, Record time, Reset.



#### 9.1 Backlight Time

The backlight time function can be set at: 15, 30, 45 and Constant. If there's no operation on the device for the set time, the backlight turns off automatically. If you select Constant, the backlight is to be always. See the below picture of Backlight Time setting:



#### 9.2 Auto off

If there's no operation on the device for a set time, the system automatically shuts down. If the time is set at 0, the system will not automatically shut down. See the below auto off picture:



#### 9.3 Language

From the Language menu you can choose a language as system language. See the following interface picture:



#### 9.4 Key tone

From the Key Tone settings menu, you can choose to open or close the key tone. After closing key tone, the key tone will not work in any key operation. See the following picture:



#### 9.5 Memory select

With this feature, you can choose memory for machine memory or SD card. See the following picture:



#### 9.6 Memory information

You can check the memory or Micor-SD capability and the remaining memory of this device by using this function. See the following picture:



#### 9.7 Micro-SD information

With this feature, you can view the total volume of the SD card and the rest of the space at any time. See the following picture:



#### 9.8 Format device

You can choose to format internal memory by using this function. See the below picture:



#### 9.9 Firmware Version

You can check the device's firmware version by using this function.

#### 9.10 System Time Setting

See the System Time setting interface as follows:



On this interface, you can set the current system time and display format. Press STOP return to the previous level submenu.

For example: select "Time Format" to show the following menu:



There are 2 time formats to choose, namely 12-hour format and 24-hour format. The system default is 24-hour format. Choose "Set data", the following interface will pop up:



#### Choose "Set time", the following interface will pop up:



On the above interfaces, press ""or "and "+" or "-" to set the time. Press ""or ""button to select year, month, day, hour, minute and second; press "+" or "-" to change the relevant numbers.

#### 9.11 Record timer setting

Record timer setting: as system time turns to the preset time, the device automatically starts recording. On the functions menu, choose the "Record timer", then press the MENU button to enter "Record timer" setting. See the below reference picture:



The first function is to set the time to start recording. For setting please refer to the below picture:

Set date

Set time



On this interface, you can set a start time for automatic recording. For setting time please refer to "System Time Setting".

The second function is the recording duration. You can set the recording duration to 30, 60, 120 minutes or infinite. The recording duration setting as follows:



#### 9.12 Reset

You can restore to default settings by using this function. See the below picture:

#### 10 Frequently Asked Questions

Answers to the frequently asked questions are listed here to solve simple problems that may to the device. If the problem cannot be solved, please contact the dealer or visit our official website: www.philips.com/support

#### 10.1 Cannot switch on the device

The battery is empty, please recharge promptly.

#### 10.2 Cannot record with the device

The maximum file number is exceeded or the device's memory is full. Please delete some recordings or move them to other storage devices.

#### **10.3** The device cannot play recorded audio

 The device may be in lock mode (HOLD). Slide the HOLD switch to OFF position.
 The battery is empty, please recharge.

#### **11** Technical Parameters

#### 11.1 Storage

#### Internal storage

Estimated recording time (8GB): approximately 2160 hours with Long Recording mode, 138 hours with High Ouality Recording mode, 46 hours NOISE CUT REC Recording mode, 6 hours with PCM Recording mode. Type of internal storage: NAND Flash Portable storage (PC): Yes

#### 11.4 Recording

NOISE CUT REC: bit rate: 384kbps, format :WAV PCM REC(PCM): bit rate: 3072kbps, format :WAV Stereo REC(HQ) : bit rate: 128kbps, format: MP3 Long REC(SLP) : bit rate: 8kbps, format: MP3

#### 11.5 Operating conditions

Temperature: 5°-45°C Humidity: 10% – 90%, no condensation

#### 11.2 Dimensions and Weight

Wide × Long × High: 37.5×104.3×15.6(mm) Weight (with battery): 68.5g

#### 11.3 System requirement

Operating System: Windows 7/Vista/XP/2000, Mac OS X. Linux Port: USB

Neither Speech Processing Solutions GmbH nor its affiliates Speech Processing Solutions GmbHおよびその関連会社 shall be liable to the purchaser of this product or third は、事故、誤使用または不正使用の結果として購入者または第三 parties with respect to claims for damages, losses, costs or 者が被った損害、損失、費用または費用の請求に関して、本製品ま expenses incurred by purchaser or third parties as a result of たは第三者の購入者に責任を負いません。また、製品の改造、修 an accident, misuse or abuse of this product or unauthorized 理、改造などの場合も同様となります。 modifications, repair, modification of the product or failure to meet the operating and maintenance instructions provided by 取扱説明書は、契約上の性質を持たず変更、間違い、印刷ミスに

対していかなる責任も負いません。

PhilipsおよびPhilips shield emblemは、Koninklijke Philips N.V.の登録商標であり、Koninklijke Philips N.V.のライセンスに 基づきSpeech Processing Solutions GmbHによって使用さ れています。商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Philips and the Philips shield emblem are registered trademarks of Koninklijke Philips N.V. and are used by Speech Processing Solutions GmbH under license from Koninklijke Philips N.V. Trademarks are the property of their respective owners.

errors.

Philips.

#### 70

# This User Manual is a document with no contractual nature. We accept no liability for changes, mistakes or printing